

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成27年7月30日 (2015.7.30)

【公表番号】特表2014-523426(P2014-523426A)

【公表日】平成26年9月11日 (2014.9.11)

【年通号数】公開・登録公報2014-049

【出願番号】特願2014-516405(P2014-516405)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/404 (2006.01)

C 1 2 N 15/113 (2010.01)

A 6 1 K 31/713 (2006.01)

A 6 1 K 31/7088 (2006.01)

A 6 1 K 31/7105 (2006.01)

A 6 1 K 31/7042 (2006.01)

A 6 1 K 31/551 (2006.01)

A 6 1 K 31/553 (2006.01)

A 6 1 K 31/407 (2006.01)

A 6 1 K 31/4545 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/06 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/404

C 1 2 N 15/00 Z N A G

A 6 1 K 31/713

A 6 1 K 31/7088

A 6 1 K 31/7105

A 6 1 K 31/7042

A 6 1 K 31/551

A 6 1 K 31/553

A 6 1 K 31/407

A 6 1 K 31/4545

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 17/06

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 35/00

A 6 1 K 48/00

A 6 1 K 45/00

【手続補正書】

【提出日】平成27年6月9日 (2015.6.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

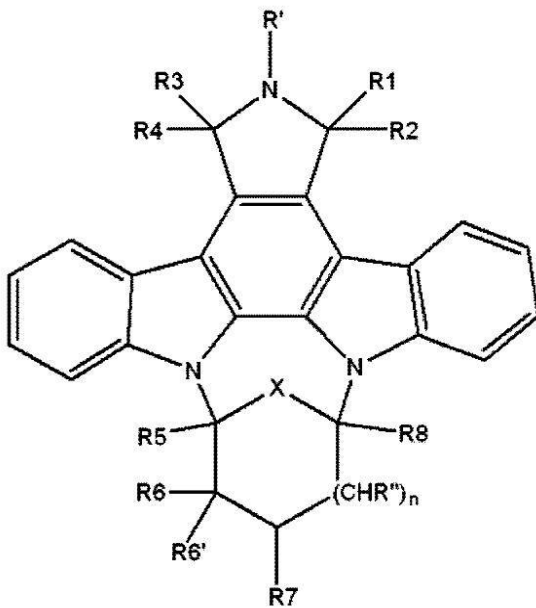
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 種類の P M E - 1 サイレンシング剤と、式 (I)

【化 1】



(式中、

R ' は、H 又はアルキルであり；

R ' ' は、H 又はアルコキシであり；

R 1 及び R 2 は、H であるか一緒にオキシを形成し；

R 3 及び R 4 は、独立して H、OH であるか一緒にオキシを形成し；

R 5、R 6、R 6 '、R 7 及び R 8 は、H、アルキル、アルコキシ、ヒドロキシ、ヒドロキシルアルキル、アルコシカルボニル又はモノ - 及びジアルキルアミノからなる群から独立して選択され；

X は、C H ₂ 又は O であり；

n は、0 又は 1 である)

の化合物とを組合せて含む医薬。

【請求項 2】

P M E - 1 サイレンシング剤が、s i R N A 分子、D s i R N A 分子、人工 m i R N A 前駆体、s h R N A 分子、アンチセンスオリゴヌクレオチド、リボザイム、及び P P 2 A c に対する P M E - 1 機能を阻止する作用剤からなる群から選択される、請求項 1 に記載の 医薬。

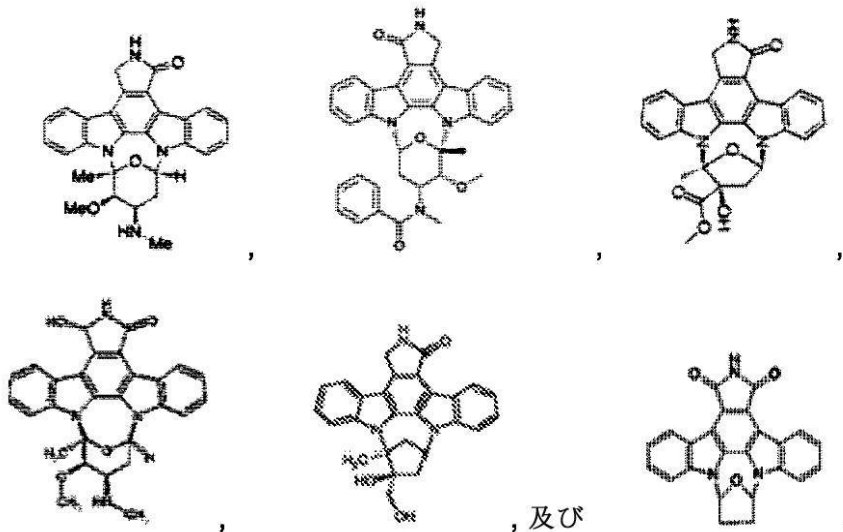
【請求項 3】

P M E - 1 サイレンシング剤が、配列番号 1 ~ 3 9 からなる群から選択される核酸配列を含む、請求項 1 に記載の 医薬。

【請求項 4】

式 (I) の化合物が、

【化 2】



からなる群から選択される、請求項 1 に記載の医薬。

【請求項 5】

過剰増殖性疾患の処置に用いるための、請求項 1 に記載の医薬。

【請求項 6】

前記過剰増殖性疾患が、乾癬、心筋肥大、良性腫瘍、固形がん及び血液がんからなる群から選択される、請求項 5 に記載の医薬。

【請求項 7】

前記固形がんが、頭頸部扁平上皮癌、結腸がん、胃がん、乳がん、卵巣がん、前立腺がん、子宮頸がん、脳がん、神経膠腫、星状細胞腫及びグリア芽細胞腫からなる群から選択される、請求項 6 に記載の医薬。

【請求項 8】

配列番号 3 ～ 5 からなる群から選択される核酸配列を含む、二本鎖 RNA 小分子。

【請求項 9】

請求項 1 から 7 までのいずれか一項に記載の医薬又は請求項 8 に記載の二本鎖 RNA 小分子、及び少なくとも 1 種の薬学的に許容される担体を含む医薬組成物。